

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果・学校関係者評価

Table with 2 columns: 学校名 (佐賀市立若楠小学校) and 評価年度 (令和7年度)

評価基準 (A: 十分達成できている, B: ほぼ十分達成できている, C: やや十分である, D: 不十分である)

1 前年度 評価結果の概要
・学校運営協議会において学校教育について評価をお願いしたところ、8項目において、「A十分達成できている」の評価をいただいた。これらは全職員で取り組んだ成果だと考える。更に質の高い学校教育を目指して、学力の向上、心の教育、特別支援教育の充実には継続して取り組み、運動習慣の改善、業務改善、地域との連携については、学校運営協議会からの意見や助言等も参考にしながら、対策を講じながら十分達成を目指していく。

2 学校教育目標 「夢をもち、明るく笑顔で生き生きとチャレンジする児童の育成」
～たくましく ゆたかに ひびけ われら若楠～

3 本年度の重点目標
○ともに学び合い、認め合いながら学びを深める子ども
○元気なあいさし、言葉かけができる子ども
○あきらめず、前向きにチャレンジする子ども

4 重点目標内容・成果目標

Main evaluation table with columns: 評価項目, 取組内容, 成果目標, 具体的取組, 実施状況と経過, 達成率, 最終評価, 学校関係者評価, 意見や提案, 主な担当者. Rows include: 学力の向上, 心の教育, 運動習慣の改善や定着化, 健康・体づくり, 歯科保健の充実, 業務効率化の推進と時間外在職等時間の削減, タイムマネジメント・タスクマネジメント能力の向上, 特別支援教育の充実.

5 総合評価・次年度への展望

学校運営協議会において今年度の学校教育について評価をお願いしたところ、9項目において、「A十分達成できている」の評価をいただいた。これらは全職員で取り組んだ成果だと考える。更に質の高い学校教育を目指して、学力の向上、心の教育、特別支援教育の充実には継続して取り組み、運動習慣の改善、地域との連携については、学校運営協議会からの意見や助言等も参考にしながら、対策を講じながら十分達成を目指していく。